

平成 28 年 明士会第 3 回理事会議事録

議事録作成者 鈴木 健二

日 時 平成 28 年 6 月 10 日 (金) 午後 6 時～7 時

場 所 明治大学紫紺館 3 階 S 3 会議室

議 長 齊藤 充弘 (社会保険労務士駿台会)

議事録署名者：大森和夫、岩田俊一

- 1 会長から、六大学野球優勝の件、明治大学理事会の役員交替の件、熊本地震に対する支援金についての話があった。
- 2 各委員会からの活動報告 (今後の事業計画及び進捗状況の確認、検討事項の検討) について
 - (1) 研修委員会について、大森委員長から、5 月 12 日に第 1 回委員会が開催され、本年度の研修会のテーマが「大規模震災と各士業の関わり」に決定したこと、6 月 30 日までに原稿を集めて 7 月 5 日開催予定の第 2 回委員会において検討すること、及び講師について決定する予定である旨の報告があった。
 - (2) 厚生委員会について、齊藤委員長から、青木徹理事 (不動産鑑定士会) が厚生委員となったこと、今後も厚生委員の募集を継続すること、スポーツ観戦企画を検討中であることの報告があった。
 - (3) ホームページ担当委員会について、若村会員から、現在 1 日 1000 件程度のアクセスがあり、これを 1 日 1500 件としたいこと、青年部の活動報告がアップされると 3000 件近いアクセスがあるので、各委員会の活動報告を小まめにアップしたいとの報告があった。
 - (4) ホームカミングデー (よろず士業相談) 担当委員会について、開催日 (10 月 23 日) の確認、明士会の幕の所在の確認 (戸門青年部会員が管理) がなされ、各士業会の担当者が理事会終了後に集まって、幹事会を決定することとなった。
 - (5) 青年部の活動について、戸門部会員から、第 10 回ゴルフコンペ及び懇親会 (4 月 23 日開催 18 名参加)、大相撲の観戦及び懇親会 (5 月 15 日開催 12 名参加)、今後の予定 (7 月 2 日にお台場でバーベキュー、8 月下旬にゴルフコンペ) 及び厚生委員会との合同企画についても検討中であるとの報告があった。また、校友会流山支部長である廣井専務理事から、千葉県西部の集まりに青年部に参加して活動をアピールしてもらったので、今後、各支部でも同様に青年部に明士会のアピールをお願いするのが良いのではないかという意見があった。
- 3 会則検討委員会について、事務局長から理事会終了後に第 1 回委員会を開催する予定であること、前回理事会以降、法曹会が中心となって改正案を作成したので、これを委員会で検討する予定

であることの報告があった。

- 4 前年度事業報告・本年度事業計画について、各委員会は7月末までに報告書及び計画書を提出することとなった。また、総会に向けての準備として、各士業会会員向けの招待状はアライ印刷が近日中に招待状の文面を準備し、各士業会が7月上旬に所属会員に発送することが確認された。
- 5 第5期収支報告・第6期予算について、狩野理事から収支計算書、収支予算書に関する説明があり、合わせて監事から適正な会計である旨の意見があり、理事会において承認された。若林監事から、総会（毎年9月開催）と会計年度（毎年3月31日決算）との関係について、決算後、総会まで6か月あるのは長いのではないかとの意見があった。この点に関しては、会則検討委員会の上松理事から会計年度について会則改正を検討中であるとの話があり、出席者から、①6、7月に総会を開催することは各士業会の総会時期でもあり日程及び会場確保が困難であることから9月開催にした経緯があること、②9月の総会とは別に臨時総会を開催することは財政的に厳しいこと、③9月の総会で会費を決定すると士業会によっては執行が難しい場合があること、④事業年度も4月からとなっており半年以上経過した時点で事業計画が承認されるのは望ましいことではないこと、⑤決算後総会までに理事会が1回しか開催されないと十分な議論ができない可能性があることなどの意見があった。
- 6 その他、以下のような意見があった。
 - ・ 金網監事から、校友会の各地域支部の活動報告をして欲しいとの意見があり、小野寺小金井地域支部長から同支部についての報告があった。
 - ・ 廣井専務理事から校友会だけではなく連合駿台会とのパイプを強化すべきであるとの意見があった。

以上

今回の理事会は8月5日（金）午後6時から（紫紺館3階 S3）

（署名）

議長 齊藤充弘

議事録署名者 大森和夫

岩田俊一